中国・北京故宮博物院蔵

帰ってきた 琉球王朝の秘宝展 沖縄特別展覧会

平成16年8月20日㊎～9月30日㊍　午前10時～午後7時（入館は午後6時30分まで）　那覇市民ギャラリー（パレットくもじ6階）

大　人	1,200円（前売り1,000円）
高・大学生	800円（前売り　600円）
小・中学生	300円（前売り　200円）

※前売券は有名プレイガイド、ブックボックス、ローソン、ファミリーマート等でお求め下さい。
染色（紅型）は8/20～9/10・9/11～9/30に分けて展示替えを行います。

悠久の時を越え 中国から帰ってきた 琉球王朝の宝。

沖縄県は、かつて琉球王国という独自の王国を成立させていました。琉球王国は中国明朝の冊封体制下に入り、中国皇帝に貢（みつぎ）物を献上し、その庇（ひ）護を受ける朝貢国となりました。冊封とは中国皇帝により諸国の王が任命されること、つまり中国の臣下の国になることです。およそ五百年間続いた朝貢・冊封関係により、琉球は小国ながらアジアの貿易国家として大きく発展を遂げました。

この間、琉球からは二年に一度の貢物を献上する進貢を基本として、琉球国王が冊封を受けた際には、お礼の謝恩使、中国皇帝の即位の際には、お祝いの慶賀使を派遣しました。進貢や慶賀、謝恩の際には馬や硫黄のほか、刀剣や漆器、織物、金銀細工などの多数の工芸品を皇帝へ献上しました。しかし、献上品は古い文書などに記録はあるものの、現物はほとんど確認されていませんでした。

このたび、中国・北京故宮博物院のご協力で、かつての紫禁城である同院に琉球国の献上品がのこされていることが明らかになり、漆器や紅型、文書など七十二点の里帰り展を開催することになりました。この機会に、琉球の先人たちの高度な工芸技術と中国と琉球の長い交流の歴史を、多くの市民・県民の皆様にご覧いただくようご案内いたします。

［主催・実行委員会］
那覇市・（財）海洋博覧会記念公園管理財団
沖縄テレビ放送・琉球新報社・沖縄産業計画

朱漆山水楼閣堆錦東道盆（しゅうるしさんすいろうかくついきんとうだーぶん）
東道盆は大事な客をもてなす際に用いられた蓋と脚のついた盆です。鮮やかな朱漆に美しい風景を堆錦技法で表しています。中にはおめでたい文様を彫刻した銀皿が12枚入っていて、とても豪華な漆器です。

黒漆打刀拵（くろうるしうちがたなごしらえ）
乾隆22年（1757）琉球から献上されたことが、漢字・チベット文字・満州文字・モンゴル文字で書かれた皮札でついています。

黒漆宝珠双龍螺鈿盆（くろうるしほうじゅそうりゅうらでんぼん）
二匹の龍が火炎宝珠をはさんで、くるくると回っている様子を螺鈿技法で表しています。琉球の螺鈿には夜光貝が主に用いられました。中国へは螺鈿漆器だけでなく、夜光貝も輸出されました。

『冊封琉球全図』（さくほうりゅうきゅうぜんず）**より「封舟至港図」**（ほうしゅうしこうず）
尚敬王を冊封するため、康熙58年（1719）派遣された冊封使（正使海宝・副使徐葆光）の記録です。冊封使を乗せた冠船を那覇港で迎える様子が描かれています。

菊紅葉文様紅型（きくもみじもんようびんがた）
木綿　両面染め
大きな菊の花びらが生きいきと新鮮です。白抜きされた花の輪郭が印象的で、藍地に映えています。「國仲十三舛（よみ）八尋一尺四寸　宮古嶋」の墨書きがあります。

霞に橘紅葉梅文様紅型（かすみにたちばなもみじうめもんようびんがた）
木綿　両面染め
藍と朱の霞に浮かぶように橘や紅葉、桜や梅の折枝文様が華やかに展開しています。鮮やかな桃色の地色は、時の流れを留めているようです。

関連催事

入場無料
パレット市民劇場（パレットくもじ9階）

■講演会「北京故宮博物院と琉球関係資料について」
講師：李季（北京故宮博物院常務副院長）
8月19日（木）午後2時～4時

■「御座楽と中国音楽の調べ」
出演：御座楽復元演奏研究会・張暁娟ほか
8月27日（金）午後2時～4時

■シンポジウム「故宮の進貢文物と琉球王国」
パネリスト：高良倉吉・池宮正治・祝嶺恭子ほか
9月10日（金）午後2時～4時

■お問い合わせ　歴史資料室☎951-3207

平成16年度臨時保育士候補者募集

応募資格　保育士資格を有する方
勤務日　月曜日から土曜日まで（週5日勤務）
勤務時間　午前7時30分～午後7時30分までのうち勤務時間は7時間45分（早番・遅番有）
賃　金　日額6610円
募集期間　随時　**募集人員**　15名程度
応募方法　こども課に備え付けの所定の採用申込書（兼履歴書）に必要事項を記入押印、写真・保育士証の写しを添付して提出。
応募先・お問い合わせ　こども課　☎861-6903

一　那覇市職員採用候補者試験公告

職　種　行政職Ⅰ（上級行政・中級行政・初級行政）・行政職Ⅱ（司書）Ⅰ・消防職Ⅰ（上級消防・中級消防・初級消防）・消防職Ⅱ（救急救命士）・保育士職・看護師職・幼稚園教諭職
受験資格　各職種（試験区分）別に資格要件があります。
※その他詳しくは試験案内をご覧ください。

二　身体障害者を対象とした 那覇市職員採用選考試験公告

職　種　行政職
受験資格　自力により通勤ができ、かつ、介助者なしに職務遂行が可能な者で、次のアからオまでのすべてに該当する者
ア　身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から4級までの者
イ　昭和47年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた者
ウ　学校教育法による高等学校又は養護学校高等部を卒業した者もしくは平成17年3月末日までに卒業見込みの者
エ　活字印刷文による出題に対応でき、かつ、口頭による面接試験に対応できる者
オ　平成16年7月1日現在、那覇市の住民基本台帳に登録され、引き続き市内に住所を有する者、又は、平成16年7月1日以前から引き続き那覇市に本籍を有する者
※その他詳しくは試験案内をご覧ください。

（各試験とも）
第一次試験日　平成16年9月19日（日）
申込受付期間　平成16年8月2日（月）～8月13日（金）（土日を除く午前8時30分～午後5時）
問い合わせ、試験案内・申込書の配布及び申込受付先　全職種（幼稚園教諭職を除く）については
那覇市役所人事課（本庁4階）
電話　861-7499
幼稚園教諭職については
那覇市教育委員会　学校教育課
電話　832-4166　内線144
※那覇市ホームページでも詳細がご覧になれます。